北海道立
子ども総合医療・療育センター

うきうきコドモックル

北海道

第49号
北海道立子ども総合医療・療育センター　広報誌
発　行　日　令和元年12月27日
発行責任者　續　晶子
編集責任者　高室　基樹
〒006-0041　札幌市手稲区金山１条１丁目２４０番６
電話（代表）011-691-5696
URL　http://www. pref. Hokkaido. lg. jp/hf/

インフルエンザウイルス感染症の話

感染対策室　徳安　浩司

鼻だしマスク

あごマスク

ひじマスク

こんなマスクしている人、いませんか！？

いよいよ冬本番にさしかかり、感染対策部門としても、嫌な季節がやってきました。今年度は例年より早くからインフルエンザウイルス感染症が散見され、11月後半には早くも流行期に突入しています。

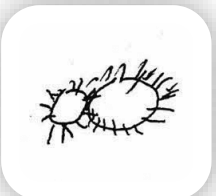
早くからインフルエンザがみられた原因としては、ラグビーワールドカップによる国内外での多くの人々の移動があったことや、今年は沖縄県で夏場にインフルエンザの流行があったことが影響しているなど、専門家の間でも様々な推測がされております。

インフルエンザは毎年流行する感染症です。麻疹（はしか）や水ぼうそうは１度感染すると免疫ができるので２回感染することは極めて稀ですが、インフルエンザウイルスは毎年のようにウイルスの遺伝子が変異する、簡単にいうと別の顔をしたインフルエンザウイルスに変わってしまうので、毎年感染する人もいます。

インフルエンザの予防として、真っ先に思いつくのは「インフルエンザワクチン」の接種です。インフルエンザワクチン接種は、通常10月後半～12月いっぱいまでに接種を完了することが推奨されています。ワクチンの効果が現れる（抗体がつく）のは、接種してから2～4週間後と言われています。インフルエンザワクチンは麻疹や水ぼうそうのワクチンとは違い、ワクチン接種をしても発症予防効果は3～6割程度ですが、重症化を防ぐ効果は高く、肺炎や髄膜炎といった重篤な合併症の予防や、発熱する期間が短くなる効果が期待できます。まだ接種が済んでいない方は、ぜひ家族みんなでワクチン接種することをおすすめします。コドモックルでもほぼ全職員が11月中に接種を行いました。

インフルエンザは、くしゃみや咳（せき）で飛び散る唾液などに含まれるウイルスが口や鼻の中に付着することで感染する「飛沫感染」と、飛び散ったインフルエンザウイルスが手に付着して、ウイルスに汚染した手で顔に触ったり、ごはんを食べたりする時に、ウイルスが口や鼻の中に進入して感染する「接触感染」という感染経路があります。「飛沫感染」を防ぐために有効なのはマスクの着用です。マスクは不織布性のマスクを選択し、口と鼻を確実に覆うように着用しましょう。「接触感染」を防ぐには手指衛生が有効です。インフルエンザウイルスはアルコールによって不活化されることがよく知られており、アルコールで手を消毒することで、手についたインフルエンザウイルスを除去することができます。手を消毒するときには、手のひらだけではなく、手の甲、指先、指の間、親指、そして手首までしっかりと消毒しましょう。

インフルエンザワクチンを家族みんなで接種し、アルコールで手を消毒し、外出時には必ずマスクを着用することで、インフルエンザウイルス感染症を予防しましょう。



コドモックルに通院している子どもが書いたインフルエンザウイルス＜イメージ像＞

改修工事のおしらせ

コドモックルでは**令和2年6月（予定）まで新生児病棟改修工事**を実施しています。
期間中は関係車両の往来が見込まれ、騒音等が発生します。
このため、当センターご利用の患者様・ご家族の皆様にはご迷惑をおかけしますが、
ご理解・ご協力をお願いいたします。

コンサドーレが子ども達と遊びに来てくれた！

12月11日（水）、**北海道コンサドーレ札幌のDF濱選手**、ドーレくん、コンサドールズなどの皆さんが『サンタ隊』として訪問してくれました。

ダンスやPK対決など病棟の子ども達と楽しい時間を過ごし、クリスマスプレゼントも沢山いただきました。憧れの選手やドーレくん達とのふれあいに、みんなの笑顔が弾けていました。

本当にありがとうございました！

クリスマス会も開催しました

12月19日（木）、コドモックルクリスマス会が開かれました。

3階病棟には『札幌サンタファン2019』の皆さんが、onちゃんを連れて訪問してくれました。onちゃん体操で一緒にからだを動かし、素敵なクリスマスプレゼントもいただきました。子どももおとなも、皆さんやonちゃんに会えて元気をもらいました。本当にありがとうございました！光や手遊びなど職員の余興後には、サンタさんが病室を回ってカードやプレゼントを渡しました。

2階病棟の子ども達は体育館に集まってクリスマス会を開きました。

なかま会会長の挨拶から始まり、「インスタ映え」をテーマに、なかま会の子ども達が企画し手作りしたキャンドル点灯、ジングルベル合唱、会食、職員の余興、サンタさん達からのプレゼント贈呈と、

聖なる時間を大いに楽しみ盛り上がりました。